

# ぱわわ 28号

## ぱわわとは？

**ぱわ** 天白を元気にする**カ(パワー)**  
**わ** 地域をつなげる**輪(わ)**と**和める(わ)**たまり場づくり  
 そんな思いがひとつになって  
**ぱわわ**と名づけました!

発行 **社会福祉法人名古屋市長天白区社会福祉協議会**  
 情報紙「ぱわわ」プロジェクト  
 〒468-0015 名古屋市長天白区原一丁目301  
 原ターミナルビル3階  
 TEL:052-809-5550 FAX:052-809-5551  
 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp  
 http://www.tenpaku-shakyo.com  
 編集 株式会社 リベルタ  
 〒468-0053 名古屋市長天白区植田南3-501パークイツ103号  
 TEL:052-808-0420 FAX:052-808-0421  
 E-mail:libertad@mbp.nifty.com

情報紙「ぱわわ」へのご意見、ご感想も  
 はがき・FAX・メールにて受け付けています。

視覚障がいその他の理由で活字のまま読むことの困難な人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。



くろ〜ず  
あっぱ!

# 情報をみんなに笑顔がいっぱい

地域のコミュニティ機能の向上をめざした取り組みを行っている相生学区地域福祉推進協議会。すべての住民に情報を届けるために全戸配布している情報紙「福祉協だより」、気軽なふれあいの場として開催している高齢者と子育ての「サロン」をご紹介します。

地域福祉推進協議会の事業を中心に、身近な地域の取り組みを紹介しています。第6回は相生学区です。

地域福祉推進協議会は、地域住民みんなで「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざした取り組みを行うことを目的に、小学校区ごとに設置されている団体です。

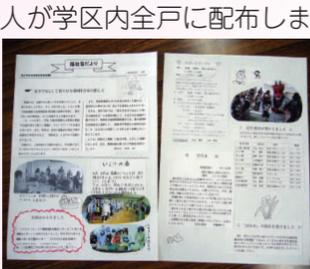
## 情報をみんなに届けたい! 「福祉協だより」

相生学区地域福祉推進協議会では「福祉協だより」を年3回(1・5・10月)発行しています。編集担当は伊藤博子さんと玉置澄子さん。原稿や写真、手書きのイラストを工夫して紙面を作成します。紙面の内容は、推進協からのメッセージや行事の報告などの他、必要な時に分かるように民生委員の連絡先は毎号掲載しています。「行事を欠席した方が“次は行きたい”と思ってもらえるように表現を工夫しています」と玉置さん。今後は「脳トレ」などのコーナーも作ってみたいそうです。

1,800枚印刷した「福祉協だより」は、地域福祉推進協議会のメンバー10



約2時間かかる編集作業は、笑い声であっという間の楽しさ



手が取ってもらえることを意識したレイアウト

人が学区内全戸に配布します。「いざという時のために安心感を伝えたい、必要とする人が情報を得られる環境をつくりたい」という思いが、多くの住民に届いています。

## 安心して楽しい時間～生きがいサロン「ひろま」

気軽なサロン「ひろま」は、時間内なら出入り自由。おしゃべりしながら編み物や手芸をしたり、工作をしたりと、のんびりと楽しい時間です。ここで作った作品は、子ども会や学区の行事のプレゼントとして提供している他、小学生との「お鍋を囲む会」のお土産にしたり、老人クラブの作品展やコミセンまつりに出品することも。材料は、学区の方から貰ったり、持ち寄ったもので「今ある材料で、何を作ろうかとみんな



取材日は小学生との「お鍋を囲む会」のお土産にするためのストラップ用のさやえんどうを作っていました

で考えます。教え合って作るので、全員が先生であり、生徒ですね」とスタッフの伊藤博子さん。7年ほど前から参加する菅原慶子さんは「気が知れた方同士の安心感があり、楽しく過ごしています」。同じ時間に開催している「ちびっ子サークル」と交流するときもあります。



伊藤博子さん(左)と菅原慶子さん

## 笑顔がいっぱい～「ちびっ子サークル」

気軽な子育ての情報交換の場を作りたいとの思いで開催している「ちびっ子サークル」。取材日のプログラムは、節分の豆まきでした。相生学区地域福祉推進協議会会長の小久保正行さんが鬼に扮装して登場すると「こわ〜い!」と泣く子や、張り切って豆を投げる子など、会場は笑い声と泣き声で大騒ぎです。



鬼は〜外! 福は〜内! 笑い声と泣き声が響きました

「節分や七夕など、伝統的な行事を伝えていきたい」「季節の行事を、地域の方々の協力をいただき開催しています」と、主任児童委員の中山雅代さんと山田明美さん。



笑顔あふれる参加者の皆さん

「引っ越してきて、子どもの友だちが欲しくて参加しました。溶け込みやすい雰囲気です」と参加者の西川恵子さん。林美里さんは「親子とも良い刺激になっています。子どもの成長が加速したような…(笑)」。3年ほど前から参加している北田一予さんは「主任児童委員さんに気軽に相談でき、悩みを話せるママたちがいて、自分の世界が広がりました」とのこと。ほぼ毎週開催していることも魅力ですね。



スタッフの中山雅代さん(左)と山田明美さん

「ちびっ子サークル」  
 参加対象: 相生学区にお住まいの3歳以下の子ともと親とき  
 とき: 毎週月曜日(第5週はお休み)10:00~12:00  
 ところ: 相生コミュニティセンター2階  
 問合せ先: TEL:802-6957 (中山雅代さん) TEL:805-3752 (山田明美さん)

「ひろま」  
 参加対象: 相生学区にお住まいの高齢者ならどなたでも  
 とき: 毎週月曜日(第5週・祝日はお休み)10:00~12:00  
 ところ: 相生コミュニティセンター1階  
 問合せ先: TEL:801-8820 (伊藤博子さん)



これは昭和63年頃に、天白区内のある場所で撮影された写真です。さあ、どこか分かるかな? 答えはP.3です。【昔の写真募集中!】

心、穏やかに健康で明るい生活!

高坂福社会  
社会福祉法人 高坂福社会

募集中  
介護・看護職員

**高坂苑**  
 特別養護老人ホーム  
 デイサービス  
 居宅介護支援事業所  
 ショートステイ  
 訪問介護 ◆訪問入浴  
 福祉用具  
 配食サービス

〒天白区高坂町197-1  
**805-0100**

デイサービスセンター 大根 〒天白区大根町58 **808-8200**  
 グループホーム 高坂苑 〒天白区高坂町196-1 **805-1220**  
 住宅型有料老人ホーム 平針 〒天白区平針3-1503 **807-3373**  
 ホームページアドレス <http://www.takasaka.info/>

社会福祉法人 八事福社会

◆ 特別養護老人ホーム 八事苑  
 ◆ デイサービスセンター 八事苑  
 ◆ ショートステイ  
 ◆ 居宅介護支援事業所 八事苑  
 ◆ 天白西部いきいき支援センター  
 <姉妹施設> 特別養護老人ホーム 第二八事苑

〒天白区大坪二丁目801番地  
**834-3000**

◆ 介護職員等を募集しております  
 「やさしい心」が何よりの資格です。  
 お気軽にお電話ください。  
**834-3000** <担当> 丹羽

庭に畑・畳のある部屋  
 「馴染みの暮らし」  
 をつづけます

介護スタッフ  
 募集中  
 くわしくはHPを  
 見てください!

小規模多機能 びらばり ☎ 052-433-5192  
 グループホーム 向が丘 ☎ 052-433-6111  
 グループホーム びらばり ☎ 052-800-0026  
 グループホーム 向の山 ☎ 052-893-6487  
 小規模多機能 向の山 ☎ 052-893-6488  
 天白区向が丘4丁目1001 <http://hohoemi33.co.jp>

安江内科クリニック  
 YASUE CLINIC

■ 診療科目 内科・消化器科・小児科  
 ■ 診療時間

時間	曜日	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30		●	●	●	●	●	●
午後 4:30~7:30		●	●	●	●	●	●

■ 休診日 土曜午後・日曜・祝日  
**8(052)848-1788**  
 天白区大根町370(天白消防署西隣)

地下鉄鶴舞線 原駅  
 下原  
 安江内科クリニック  
 天白消防署  
 天白消防署前

# みて・みて・きいて

今号からの新コーナー。天白区を中心に活躍しているボランティアグループを紹介します！

託児グループ「うさぎ」は、平成9年12月、天白生涯学習センターの託児ボランティアとして誕生しました。主な活動は、学習センター託児付き主催講座での託児を中心に、天白スポーツセンターや区役所、他団体が開催する講座での託児。他にも、月1回の定例会、イベントでの手遊びやパネルシアター、年1回の自主講座なども開催しています。現在のメンバーは15人、それぞれの得意分野を持ち寄って勉強会を開いたり、和気あいあいと活動しています。



託児の様子。公園へお出かけするともあります。

# 第1回 託児グループ「うさぎ」

【メンバーからのメッセージ】

「うさぎの活動には「託児者も子どもと一緒に成長しよう」というモットーがあります。活動を通して、自分も成長することを大切にしています」

「託児初日にずっと泣いていた子が、回を重ねるごとに自分で遊びを見つけていく。そんな子どもの成長には、目を見張るものがありますね」

「年齢に応じた託児の方法を学びました。託児を通じて、その子の性格や環境が、見えてくる部分があるので、困っているお母さん方に何かアドバイスができたかと思っています」

「託児によってお母さんがリフレッシュし、子どもが成長し、その後の子育てに向き合える、そんな子育て支援に携わることができてうれしく思います」

「いろいろな“遊び”を自分自身が学習できることがうれしいですね。子どもたちに癒されています」



## 託児グループ「うさぎ」で一緒に活動しませんか？

託児グループ「うさぎ」で活動するには、天白生涯学習センターが開催する「託児ボランティア養成講座」、または他区の生涯学習センターの同様の講座を受講する必要があります。次回の講座は、5月から7月にかけて予定されています(詳細は、広報ごや4月号の天白区版に掲載予定です)。毎年開催されるものではありませんので、この機会をお見逃しなく！

託児グループ「うさぎ」、託児ボランティア養成講座に関するお問い合わせは、天白生涯学習センター(TEL:802-1161)まで。

## ぱわわひろば 読者のお便利

### “車いす”が必要になったけれど…

親の介護のために“車いす”が必要になったのですが、どこで買えますか？借りることもできるのでしょうか？

**社協からのコメント** 介護保険の認定を受けられている方は、車いすを使用する必要性が高いと判断される場合にレンタルすることができます(介護保険制度を利用して車いすを購入することはできません)。1か月の自己負担額は500円～700円程度が多いようです。購入するよりも、メンテナンスや身体状態の変化に合わせた車いすの変更などを考えて、レンタルを勧める場合が多いです。

購入する場合、ホームセンターでも販売はしていますが、身体や使用目的に合ったものを選ぶためにも専門家に相談すると良いでしょう。価格は2万円程度の物から15万円以上の物までさまざまです。いずれにしても、担当のケアマネジャーとよく相談してください。

なお、通院や外出、ケガなどで一時的に車いすが必要になった方に天白区社会福祉協議会では無料でお貸ししています(2週間以内、要予約)。また、最近では病院やスーパーには車いすが用意されていますので、使用頻度を考慮して、購入するか、レンタルするか、その時だけ借りるかを決めると良いと思います。

ここでは、一般的な内容についてご紹介しました。実際の利用に際しては、ケアマネジャーやいきいき支援センターにご相談のうえ、ご自分に合った利用方法を決めてください。

「地域包括支援センター」の名称が「いきいき支援センター」に変わりました。

疑問や不安、何でもご相談ください。

■天白区東部いきいき支援センター

(植田・原・久方・平針中学校区担当)  
天白区社会福祉協議会内(原一丁目) TEL:809-5555

■天白区西部いきいき支援センター

(御幸山・南天白・天白中学校区担当)  
八事苑内(大坪二丁目) TEL:839-3663

読者の皆様のご意見やエピソードなどを募集しています。情報紙「ぱわわ」プロジェクトにて、郵送またはメール、FAXにてお送りください(連絡先は表紙上部に記載してあります)。文字数は300字以内をお願いします。なお、掲載にあたっては、意味を損ねない程度に編集する場合があります。掲載させていただいた方には、図書カード(500円分)を進呈します。

## まちの声を聞きました 講演会「認知症の予防～笑って脳を活性化しよう～(2月3日開催)に参加して

当日は、認知症の予防についての講演の後、落語で大笑いしました。

親子で参加しました。直接先生の話しが聞いて良かった。予防を改めて実行するよう頑張りたいですね。落語は、名古屋弁を使った場面が非常に面白かったです。(K.Mさん 30代、M.Kさん 60代)

野菜を中心に食事に気を付けようと思いました。認知症の予防について勉強になり、こういった話しを聞いて良かったです。(J.Eさん 30代 女性)

食事や運動で認知症予防ができるといいなと思いました。名古屋の断家は4人だけなんですね！笑いが多くの人に広がるといいですね。(Y.Sさん 60代)

◎講演の最後に、「笑いは健康のもと、もっともっと笑いましょう」と締めくくられました。私も健康長寿のために、もっともっと笑いたいです。(O.Mさん 70代 男性)

◎自分はまだ若いですが、将来のことを考えると不安です。認知症の原因となるストレスをなくすことは無理なので、日頃の生活の中で大いに笑う場面を増やしてみようと思いました。(H.Kさん 30代 男性)

◎平日頃、家に閉じこもらないように、いろいろなイベントやウォーキングなどに参加して、毎日楽しく過ごせるようにしています。今日の講演を聞いて、それが良いことだと分かり安心しました。(H.Sさん 60代 女性)

◎親が物忘れなのか認知症なのか... 参考になればと思い参加しました。予防方法も知って大変参考になりました。笑いについては、とにかく大きな声を出して笑うと良いと実感しました。(M.Kさん 60代 男性)

◎会話の大切さや食生活・スポーツなどである程度認知症が予防できることを知り、参考になりました。(S.Yさん 70代 男性)

◎いろいろな機関が認知症について研究していて、予防の方法が分かってきたり新薬が出たりと、予防の可能性が高くなっていくことは頼もしいですね。今日は久しぶりに大笑いして健康になったみたい。(S.Iさん 40代 女性)

名城育ちの達人を社会に送り出す

中部地区で 5つの No.1

出身大学別社長数  
一級建築士合格者数  
警察官採用数  
オープンキャンパス参加者数  
同窓会会員数

出版:大学ランキング 2011 朝日新聞出版

**名城大学**

天白キャンパス 天白区天白1-1-1 TEL:(052)832-1151  
八事キャンパス 天白区八事1-1-1 TEL:(052)832-1151  
可児キャンパス 岐阜県可児市虹ヶ丘4-3-3 TEL:(0574)69-0100

**体験利用 見学 随時受付中**

・希望される方(介護認定を受けた方)は体験利用(食費400円のみ)でご利用できます。

・見学を希望される方もお気軽にお電話下さい。

隣接する野並保育園の園児との自然な交流が笑顔呼びます。

**野並デイサービスセンター** 天白区福池2丁目340番地

http://www.nohonoho.com/index.html nonami.f@yk.commufa.jp

**896-3434**



## 「ふれ愛ネット天白」のメンバー紹介

障がい者関係団体や福祉施設、ボランティア団体などが中心となって「だれもが安心して暮らすことのできる天白区」をめざして活動している「ふれ愛ネット天白」。今号もメンバーを紹介します。

### <ふれ愛ネット天白活動報告>

平成22年度の主な実施状況について  
～今年も色々活動しました～

5月29日(土)	「第15回総会」を開催。決算及び今年度の活動について協議しました
7月24日(土)	「顔合せ交流会」を開催。魚つりゲームで会員どうしの交流を深めました
10月9日(土)～10日(日)	「天白生涯学習センターまつり」にブース出展。「ふれあいネット天白」のPRちらしを掲示・配布しました
10月24日(日)	「第26回天白区福祉区民のつどい」を開催各ブースの企画や運営を行いました 防災フリーペーパー「Sig-N」vol.002発行
11月20日(土)	「やみなべ交流会」を開催。おいしい鍋を囲みながら会員内外の交流を深めました
3月5日(土)	「風船バレー交流会」を開催。風船バレーを通じて会員内外の交流を深めました

来年度も「つながり」を大切にしながら、様々な活動を展開していく予定です。「活動に参加してみたい!」と思った方は、お気軽にお問合せください。

### てんぱくプレーパーク

天白公園の一角で、小屋があって火を焚いて、水や道具も使える場所、ごぞんじですか? 私たち「てんぱくプレーパーク」です。地域の住民がつくる、プレーリーダーが常駐する子どもの遊び場です。誰でもタダで自由に利用できます。子どもの「やってみたい」という思いを子ども自身の手で実現することを大切に、自ら「育とう」とする子ども自身の力を応援したいと思っています。



ヒト、カネ、モノのほとんどを皆様の善意に支えられています。問い合わせは 090-2348-8521 <http://tenpaku-playpark.com>

## 答え 写真提供:相生コミュニティセンター 【相生山団地商店街前】ここはどこ?



答えは、相生山団地商店街の広場です。「広場には舞台や遊具、大きな藤棚の下には砂場があって、子どもたちの遊び場になっていました。舞台の後ろの白い屋根が印象的で、自動販売機もありましたね」と相生コミュニティセンターの柴田公乃さん。広場は昭和42年に団地ができた時からあり、学区の記念行事の会場に使われたりと地域の憩いの場になっていました。現在は商店街の駐車場になっています。なお、表紙のクイズの写真はコミュニティセンター開館記念演奏会の様子です。

天白区内の昔の写真を募集しています。掲載させていただいた方には、500円分の図書カードを進呈します。

問合せ先: 「ふれ愛ネット天白」事務局(天白区社会福祉協議会内) TEL:809-5550 FAX:809-5551

## この指とまれ! ボランティア・イベント情報

ボ ボランティア イベント

### ボ ボランティアしたい人!集まれ!!

天白区内における知的障がい児・者の余暇活動の支援を目的に、新たなボランティアサークルを立ち上げます。具体的には、障がい児・者とボウリングやカラオケに行ったりする楽しい活動等を考えています。

現在のメンバーは22歳から25歳までの5名です。天白区内を若い力で一緒に楽しく盛り上げていきませんか? 活動の詳細について、下記のとおり説明会を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

- 日 時: 4月10日(日) 13:30~15:30
- 会 場: 天白区在宅サービスセンター研修室(地下鉄原駅真上3階)
- 費 用: 無料
- 定 員: 60名(先着順)
- 申 込: 4月4日(月)までに電話またはFAXにて(当日参加可)
- 問合せ先: 天白区社会福祉協議会 担当/兼松(連絡先は本紙1面上部に記載)

### イ チームやろまい 第二の成人式

団塊世代の地域デビューが地域の活性化に不可欠。地域・社会に率先して貢献する立場になることが、将来の高齢化社会に強く望まれています。団塊世代の地域デビューのきっかけとなるよう「第3回 第二の成人式」を開催します!

#### 第一部「第二の成人式、団塊ヒストリー」

スライド&映像による団塊世代の時代を紹介、懐かしの昭和検定、オープニングメッセージとして人気パーソナリティー小堀勝啓さんの講演 など

#### 第二部「第二の成人式、団塊への賛辞」

お父さんたちのバンドチームによる演奏、お父さんのためのファッションショー など

- 日 時: 3月21日(月・祝) 14:00~
- 会 場: 天白文化小劇場(地下鉄原駅真上4階)
- 費 用: 無料・申込不要
- 定 員: 350名
- 主 催: NPO法人チーム・やろまい
- 後 援: 中日新聞社、名古屋市商店街振興組合
- 協 力: 天白区役所、天白区社会福祉協議会 他
- 問合せ先: NPO法人チーム・やろまい 担当/野口(Tel:080-1553-9334)

## 報告! ボランティア交流会

去る1月30日(日)、第2回目となる「ボランティア交流会」を開催しました。当日は17名のボランティアさんに参加いただき、それぞれの活動内容や活動への思いを語り合いました。参加者からは「さまざまなボランティアがあることを知った」「体験に基づく話しで参考になった」「皆さんの笑顔が素敵でした」「季節ごとに開催してほしい」「これからも参加して交流を楽しみたい」と好評でした。

「ボランティア交流会」は、天白区社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画(てんてんプラン2009)に基づく取り組みです。今後も内容を充実させていきたいと思ひます。

## ボランティア活動保険のお知らせ

保険法の改正により、平成23年度からボランティア活動保険の遡及期間がなくなります。(これまで、4月20日までにご加入いただければ4月1日から保険が適用される遡及期間がありました)

4月1日からの活動を補償される場合は、3月31日までに加入手続きを完了する必要がありますのでご注意ください。



皆さんからのお問い合わせ、お待ちしております。

グループホーム・デイサービス利用の方を募集しています

● 認知症対応型共同生活介護 ●

カラオケ 囲碁 喫茶店 体操

アメニティホーム

塩 釜

861-2230 FAX 861-2231

名古屋市中区八事3丁目321番地

笑顔あふれる 明るい生活を支援します。

社会福祉法人 天白原福祉会

特別養護 老人ホーム 千寿乃里

事業内容 ● 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 定員60名  
● 短期入所生活介護(ショートステイ) 定員15名

天白区原三丁目1905番地

見学を希望される方、お気軽にお電話下さい。 ☎847-2941

<http://sky.geocities.jp/senjunosato/index.html>

介護スタッフ(有資格者)募集 あなたらしさを応援

社協 ホームヘルパー 「なごやかスタッフ」になりませんか。

空いている曜日、時間に無理なく働けます。(研修制度・資格手当有り)

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

まずはお気軽にお電話下さい

在宅福祉部 ☎052-731-9758  
天白区介護保険事業所 ☎052-800-2255



万全のアフターサービス 24時間完全管理

## マンション入居者募集中!

マンション・店舗・倉庫・事務所など

親切、ていねいな当社にご相談ください。

住環境良好、新築・1ルーム多数有り!

モデルルーム有り カーテン照明器具プレゼント!

## 本州建設株式会社

- 本社 ● 名古屋市天白区原五丁目1401番地 ☎(052) 803-8123(代)
- 名東支店 ● 愛知郡長久手町戸田谷1024番地 ☎(0561) 63-1123(代)
- 港支店 ● 名古屋市港区春田野一丁目205番地 ☎(052) 303-6123(代)
- 東海支店 ● 東海市富木島町伏見一丁目17番7 ☎(052) 604-0808(代)
- 守山支店 ● 名古屋市守山区瀬古東一丁目1801番地 ☎(052) 792-5123(代)

ホームページアドレス <http://www.honshu.co.jp/>

ぽわわ 子育て日記

No. 28 私と小鳥と鈴と



娘が9歳の頃、金子みすずさんの「私と小鳥と鈴と」の音読の宿題がありました。娘から渡された用紙には「大きな声で読めたか」「感情を込めて読めたか」などのチェック項目が。

「私が両手をひろげて、お空はちっとも飛べないが、飛べる小鳥は私のように、地面(じべた)を速くは走れない。私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、あの鳴る鈴は私のように、たくさんな唄は知らないよ。鈴と、小鳥とそれから私、みんなちがって、みんないい。」 出典：金子みすず

童謡集「わたしと小鳥とすずと」(JULA 出版局)

しばらく私は娘の顔を見る事ができませんでした。こぼれ落ちそうな涙を隠していたから。娘は自閉症という障がいをもってこの世に生れてきました。娘が一生懸命に発する言葉一つ一つが大切に心に入ってきたのです。今では15歳の思春期真っただ中です。子育ては十人十色。もし子どもが人生でつまずいたら、あるがままの子どもを包み込んであげましょう。あなたは、あなたのままで良いのだから。(ひだまり)

No. 19 「認知症の人の世界を知る(その16) 「なじみ」を知る=安心の提供」

ぽわわ 介護日記

グループホームにお住まいのHさん(82歳)は、認知症をお持ちのおばあさんです。Hさんは気風の良い方で、はっきりとものを言われる凛とした方でした。そんなHさんが、ある日突然、部屋に引きこもってしまいました。特に思い当たる原因もなく、何かにおびえるように引きこもるHさんにスタッフも心配していました。

その日の午後、タイムリーなことにHさんの娘さんが「もしかしたらお母さんがおびえているかもしれない」と、来所されたのです。娘さんによれば、Hさんは昔、在

宅中に落雷に遭って家が火事になってしまったそうです。そのため雷が鳴ると、火事の記憶が甦り、数日間はおびえて何もしなくなってしまふとのことでした。確かにその日、通り雨で雷がゴロゴロと鳴り響いていました。

人それぞれの「なじみ」は、楽しいことばかりでなく、時に辛い記憶を呼び戻します。Hさんの場合は、雷でした。そのことを周囲が知り、配慮をすれば、本人の気持ちを和らげ、安心を提供することができるのです。(モカ)



ぽ・わ・わ・ひろ・ぼ

天白の井戸端 今回のお題「城」

たくさんのご応募 ありがとうございます!

今回、その中から選りすぐりの6点を選ばせていただきました。

城のほり昔くせもの今ほたる (伊藤由紀子さん)

城郭は戦国武将知恵の跡 (高橋幸子さん)

復元の城おもてなし武将隊 (井上まさん)

城のあるこの地に嫁ぎ幸もらひ (宮田ゆり子さん)

幼子は古い城より菓子の城 (船戸康弘さん)

信濃路を行けば残雪鶴城 (山口和子さん)

ぽわわひろぼ「天白の井戸端」は今号をもちまして終了させていただきます。ご投稿いただいた皆様、誠にありがとうございました。

■新コーナー「ぽわわギャラリー」にご投稿ください!

投稿内容: 読者の皆様の絵手紙、イラスト、写真、五七五などの作品に、その作品にまつわるエピソードを添えてご投稿ください。

※手芸や陶芸作品、サイズの大きな作品などについては、作品を写した写真をご投稿ください。 ※エピソードの文字数は、100字以内でお願いします。

※掲載にあたっては、投稿者の氏名(ペンネーム)、年齢を記載します。

※作品は、投稿者に著作権が有する物に限ります。 ※投稿いただいた作品は返却しません。

投稿方法: 住所、氏名(ペンネーム)、年齢、電話番号を明記したうえで、郵送またはメールで。 随時受け付けます(締切日はありません)。

掲載させていただいた方には、図書カード(500円分)を進呈します。

投稿先: 天白区社会福祉協議会(本紙1面上部に記載)

しゃきょうからのお知らせ

本年度も赤い羽根共同募金にご協力いただき誠にありがとうございました

平成22年度 赤い羽根共同募金実績額 10,713,156円 一般募金実績額 10,523,723円 歳末募金実績額 189,433円

今年度も区民の皆様から多くの募金をお寄せいただきました。赤い羽根共同募金は、愛知県共同募金会でとりまとめられ73%が天白区の高齢者を対象とした給食会、子育て中の親子を対象とした憩いの場(サロン)の運営など、地域福祉活動に役立てられます。27%が愛知県下の民間社会福祉施設の整備等に役立てられます。今後とも共同募金にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

名古屋市長 赤い羽根共同募金委員会(天白区社会福祉協議会内) TEL: 809-5550 FAX: 809-5551 ※赤い羽根共同募金の使いみちなどの情報につきましては、ホームページ(http://akaihane.or.jp)をご覧ください。

善意の輪 次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。(平成22年11月1日から平成23年1月31日受付分 受付順) ○株式会社 平安閣 様 ○植田南学区女性会 様 ○植田学区女性部 様 ○天白区手をつなぐ育成会 様 ○匿名 4件

一緒にみちくさしませんか? 住みなれた環境の中で大切な時間を過ごす。家庭的で笑いのあふれるわたしたちのハウスへ。 認知症対応型通所介護 11名定員の小規模な事業所です。認知症の方たちに安心して在宅での生活を送ってもらえるようにご支援します。認知症のご相談もお気軽どうぞ。 新規事業につき 介護職員募集中! デイサービスケア・マネージメント 指定地域密着型サービス事業所 下みちくさ TEL 800-2141 FAX 800-2148 天白区植田1丁目2130サンメゾン植田102

毎日のお食事、お困りではありませんか? ニコニコキッチンが、皆様のお手元に1食からお届けします。(試食受付中です!) ニコニコキッチン天白・緑店 TEL 805-2507 FAX 805-2514 名古屋市天白区中平5丁目614 ハイム原南1-A

なじみの仲間やスタッフに囲まれて... 木のぬくもりに包まれた癒しの空間。 住み慣れた町で、笑顔の毎日を。 ライフケアグループ デイサービス ライフケア 久方 〒468-0034 名古屋市天白区久方一丁目140 ☎(052)809-3555 http://www.kk-lcs.co.jp 小規模多機能ホーム ライフケア 山根 〒468-0038 名古屋市天白区山根町202 ☎(052)847-3326 e-mail lifecare@kk-lcs.co.jp

SUNSHINE SAKAE 名古屋栄 観覧車 検索 www.sunshine-sakae.jp 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-24-4 TEL: 052-310-2211

天白区 障害者地域生活支援センター ひらばり TEL (052)804-8587 障害のある方の生活を支援します 社会福祉法人 針福社 相談支援事業 天白区障害者・地域生活支援センターひらばり ☎ 804-8587 名古屋市天白区原2丁目3511 しみずビル原1F

夕食に手作り弁当はいかがですか? 日替り弁当 630円から 高齢者の皆さまには、名古屋市指定の配食サービスがご利用いただけます。 介護保険認定あり 520円 手作りお弁当 ほっとたいむ(ほっとはむ2) ☎832-9629 ☎832-9630 天白区植田山5-2529 コープあいち植田山店2F

人とのふれあいと、心の豊かさを大切にします ◆介護に関する御相談は ☑ 居宅介護支援事業所へ ◆ショートステイ、デイサービスの利用も出来ます ☑ (併設:養護・特別養護老人ホーム) 誠和荘 ☎781-2859 天白区植田山2-101